



## 高野町交流ひろば

平成 29 年 11 月 3 日(金・祝)、高野山森林公園管理棟 (こうや暮らしの情報センター) において、地域づくり交流フェスタ 2017「高野町交流ひろば」を開催いたしました。

天気が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、地場産野菜や手作り加工品、模擬店、丸太切りや木工体験、木くずのプールや積み木あそびなど、町内の活動団体による特色を生かした店舗が並び、子どもから大人まで多くの来場者で賑わいました。また、特別企画の「移動動物園」や「お餅つき大会」、「高野のジャンケン王決定戦」も大盛況でした。特に「移動動物園」では、記念撮影や餌やりなど小動物と触れ合えることができ、子どもたちも大喜びでした。

紅葉が色づく森林公園には、子どもたちの笑顔や喜ぶ声が響き渡り、交流の輪が広がる一日となりました。

vol.41

12

2017



昔から今も残る高野町内の名所シリーズ 26

# 大滝城跡・陣ヶ峰（大滝）

宗教都市であり、多くの寺院が存在する高野町にも城跡が存在します。現在のところ城跡として考えられているが、大滝地区にある大滝城跡と陣ヶ峰です。

大滝城跡は、地元では城山と呼ばれており、『紀伊国名所図会』には「村の西三町許にあり、石垣の形も少し残り、誰の城跡なるか詳ならず」とあり、文化年間（1804～1817）には築城年代や城主は分からなくなっていたようです。しかし、地元では、城台というところがあり、そこに長慶天皇（1368～1383）の御殿があったと伝えられていることから、築城年代は南北朝時代（1336～1392）まで遡る可能性もあります。

陣ヶ峰は、室町幕府軍に敗れ、嶽山城（富田林市）を落とされた畠山義就（1437～1491）が、高野山に逃げ衆徒とともに幕府軍を待ち受けたが、防ぎきれず退陣したことから、陣ヶ峰と呼ばれるようになったと『紀伊国名所図会』に記されており、畠山義就軍と室町幕府軍との高野山における攻防戦で砦として用いられたものと思われます。

伝承などから考えると、大滝城跡、陣ヶ峰のどちらも中世に利用された山城のようです。中世の山城は、一般的にイメージされる名古屋城、

大阪城、姫路城などの平城、平山城とは異なり、急峻な地形を利用して築かれた城で、山頂部やその周辺の急峻な地を加工し、曲輪（山を削って造られた平坦面）、切岸（曲輪の周囲削り人工的に急峻な崖にしたもの）、掘切（尾根を分断する掘）等の防御施設を設け敵の襲来に備えたものです。

大滝城跡、陣ヶ峰のどちらも詳細調査を行なわれていませんが、過去の簡易調査等によると、曲輪や掘切が確認できたということから中世山城の可能性が高いものです。また、中世の山城は、文献等の記録に残らない城も多く、今後高野町内においても、大滝城跡、陣ヶ峰の他に、今まで知られていない城跡が発見されることがあるかもしれません。

（教育委員会）



## 12月の主な行事

12月3日 高野町長杯争奪

ソフトバレーボール

大会

12月20日 御逮夜ナイト

ウォーク

12月21日 報恩高野市

## 今月の俳句（富貴俳句会）

小春日や皆の畑に笑顔満つ

中垣内 啓子

落葉踏む音響くなり寺の寂

油田 英子

晩秋の嵐の川の水の嵩

富樫 公子

御廟へと続く坂道実南天

南 ひとみ

萬紅葉丸太に絡み川渡る

角田 久栄

このコーナーでは、町民の皆様からの俳句・川柳などを掲載いたします。ふるってご参加ください。掲載希望の方は企画公室企画広報係（☎56-2932）まで！

金剛峯寺  
通信

# 御幣納めについて

今や国内でも有数の観光地となった高野山。行楽シーズンになると多くの参拝者でごった返し、行き交う人々が賑やかに山内を巡っています。すが、すつぽりと雪の帽子をかぶった冬の高野山は静寂に包まれ、厳しく辛い修行の地としての姿を体現します。その厳しい冬の寒さに在ってこそ、高野山の本来の姿を私たちは目にすることが出来るのです。



氷点下を下回るほどの寒空の下で、高野山の新年を迎える行事が執り行われます。大晦日の午後八時、壇上伽藍の北側に位置する龍光院から、あかあかと燃え上がる松明を持った町民を先頭に、幾重にも束ねられた御幣を担いだ僧侶や参列者が列をなします。降りしきる雪すら溶けてしまいそうな炎が静寂の壇上伽藍を照らし、松明と御幣が最奥の御へと奉納され

ます。高野山麓にある花園村でも同様の儀式が執り行われますが、仏教的な祭事というより、神道や山岳宗教の遺風を感じさせる独特の風習といえるでしょう。花園村ではこの時の残り火を各家が持ち帰り、家に歳神様を迎えるために用いていたそうです。お大師様が高野山を開創された時と変わらぬ神仏習合の姿がこの法会に垣間見ることが出来ます。

那智勝浦の扇祭りなど、年越しに火を奉納する祭りは多々ありますが、一年の穢れを清浄な火で清め、歳神様をお迎えし一年の息災を祈るという日本人の信仰がよくあらわれています。

山内僧侶による般若心経が寒空の下に響き渡り、松明と御幣が鳥居をくぐって明神様に供えられるころ、根本大塔の鐘楼から除夜の鐘の音が聞こえてきます。ひとつひとつの音が、過ぎ去ってゆく一年の出来事を洗い流してゆくかのように、心に染み渡ってゆき、冷えた体を、金堂横にて接待される葛湯がときほぐしていきます。

今年も、どのような一年だったでしょうか。穏やかに暮れる高野山の静かな夜に、自分自身と向き合ひまっさらな気持ちでまた新たな一年を迎えてみてください。

## 【問い合わせ】

高野山真言宗 総本山 金剛峯寺  
☎0739-56-2011

## コラム

### ご存知ですか？公共施設にCO2 公共施設をもっと使ってみませんか？

全国的には、使われなくなった公共施設や解体した跡地、余剰地に、新しい役割やこれまで考えられなかった利用方法で地域活性化に貢献している施設が数多くあります。キーワードは「民間の活力とアイデア」・「施設の複合化と多機能化」です。

まず、廃校舎の利用を紹介しましょう。秋田県大館市では生ハム工場を誘致したり、新潟県佐渡市では酒蔵にしたりしています。和歌山県内でも由良町がサテライトオフィスとして活用されています。また、最近ではおしゃれなカフェやパン屋、宿泊施設として生まれ変わる事例が多く、京都府南山城村や兵庫県篠山市、徳島県三好市、県内では新宮市などで廃校舎が生まれ変わっています。これは、民間の活力・アイデアを活かした事例といえます。

次に施設の複合化と多機能化の事例として千葉県新浦安駅前プラザを紹介しましょう。当該施設は、駅前駐輪場用地を利用して「駅前行政サービス」をコンセプトに、駅前案内所、青少年交流広場、保育所、音楽スタジオ、図書サービス、介護支援センターなどあらゆる利便機能の一つの施設にまとめて建設されています。また、複合化施設の建設に着手する計画が全国各地で作成されています。たとえば、長野県大桑村の役場庁舎建て替え計画では、庁舎内切りの多目的ホールや図書館、キッズルームにも使用できる計画となっています。このように公共施設の複合化と多機能化は、公共施設の老朽化と利用者数の減少という問題を抱える本町にとっても、有効な施策と考えるべきです。

公共施設は、使われなくなった瞬間から朽ち果てていきます。それは人が思うよりも、ものすごい速さで進行していきます。また、新しい施設の設置は、住民の皆様にとって便利で快適な環境を作り出すこととなります。しかし、建てれば建てるだけ建設費や維持管理費がかかり、次世代に負担を押し付けることにもなりかねません。それらを防ぐためにも住民の皆様、民間事業者、行政が一体となってアイデアを出し合い、施設の最大限有効活用、高野町にとって最適な施設や施設の配置を考えると、そして使われなくなった施設の廃止について議論することが今後の施設運営で大切なこととなります。最後となりますが、本コラムはこれまでおよそ1年間にわたり、高野町の公共施設の現状やこれからのあり方、また今回のような事例を紹介してきましたが、今回をもちまして最後となりました。今後とも、高野町の公共施設をお使いいただき、公共施設に関連する町政にも、ご理解ご協力をいただきながら、是非いろいろなご意見をお寄せください。本当にありがとうございます。

## 【問い合わせ】

総務課 管財係 ☎0739-56-8000  
FAX 0739-56-4745  
Mail : sounu@town.koya.wakayama.jp



# 除雪・融雪についてのお知らせ

雪のシーズンを迎え降雪の際には、住民の皆様、参拝者・観光客の皆様に安心して通行していただけるよう除雪・融雪作業を行いますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。  
(町が実施する除雪・融雪の作業は、町道部分が対象です。)



## 除雪と融雪の基準について

### ●除雪の基準

- ・積雪が概ね10cmを超えたときに、町内の委託業者が除雪を行います。
  - ・除雪作業は、委託業者が主要な幹線道路の交通確保を優先して行います。
- ※除雪路線については、町内回覧による除雪委託全体区域図をご覧ください。  
(身近な生活道路や歩道などの除雪は、地域の皆様のご協力(共助)をお願いします。)

### ●融雪剤散布の基準

- ・見通しの悪いカーブ、日陰、急こう配の坂道、橋梁路面を重点的に散布します。
  - ・道路の中央部を重点に散布します。
- ※県道(大門～中の橋)は県管理のため、町道の除雪・融雪の基準と異なります。

### 融雪剤の町内会への無料配布について

町内会単位で、1回に5袋(高野山以外の町内会は、10袋)以内で無料配布しますので、町内会長名で建設課に申請してください。

※私有地(個人や寺院の敷地内)に散布する場合は、一袋1,500円で販売しております。

**お願い** 交通確保のため、状況に応じて主要道路の除雪作業を行います。しかし、行政ですべての道路を除雪することは困難です。  
また、降雪状況によっては除雪が多少遅れたりするなど、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、通行の支障となる倒木等は、緊急措置でお断りなく伐採させていただくこともありますが、伐採木などの処分は所有者で行なっていただく場合は、ご協力をお願いします。

- 歩道、店舗前の雪については、除雪作業開始までは道路に出していただいても結構です。しかし、除雪作業後に道路に出されると通行の障害となり、事故を誘発する危険な状態になりますので、除雪作業後は道路に出さないでください。
- 除雪作業中に、やむを得ず玄関や車庫前に雪が寄せられた場合には、大変ご迷惑をおかけしますが、寄せられた雪の対応については皆様のご協力をお願いします。
- 除雪作業の支障となる路上駐車は、お控えください。

(降雪時に町では、順次、除雪の対応をしますが、路線数が多く、延長も長いので、路線により作業開始の時間にずれが生じますので、ご理解とご了承をお願いします。)

## 《大切なお願い》



住民の皆様の除雪に関する要望の全てを行政で行なうことは困難であり、どうしても地域ぐるみのご参加とご協力が必要となりますので、よろしくをお願いします。

- 自助(住民の皆様)・共助(地域)・公助(行政)が連携して、地域全体で出来る限りの除雪にご協力をお願いします。
- 限られた予算の中、効率的な除雪に努めていますので、住民の皆様をはじめ道路を利用する皆様のご理解とご協力をお願いします。

# 「第69回人権週間」 12月4日(月)～10日(日)

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

12月10日は「人権デー」です。1948年のこの日「世界人権宣言」が国連で採択され、今年で69年目を迎えました。世界中の全ての人はみんな同じ人権を持つ、かけがえのない存在です。それぞれの個性や生き方の違いを大切にして、全ての人の人権が尊重される豊かな社会をつくりましょう。

### ◎人権特設相談所◎

「悩みごと・困りごと・人権何でも相談」

日 時：12月4日(月) 13:00～15:00まで

場 所：高野町役場 2階小会議室

内 容：悩みごと・困りごと全般

人権擁護委員が相談をお聞きします。一人で悩まず何でも相談してください。

※次回の人権特設相談所開設日は平成30年2月5日(月)です。

【問い合わせ】

総務課 人権担当 ☎0736-56-3000

## 12月の消費生活相談会のお知らせ

日 時：12月12日(火) 13:00～16:00まで

場 所：高野町役場 1階住民ホール

相談内容：消費生活に関する心配事や悩み事、クーリングオフ、訪問販売、悪質リフォームなど

※専門の相談員が対応します。電話での相談も受け付けます。

**相談は無料で秘密は厳守します**  
**毎月第2火曜日に開催しています**

高野町相談会の日以外も対応します。

紹 介：和歌山県消費生活センター(和歌山ビッグ愛 8F) ☎073-433-1551

【問い合わせ】総務課 消費生活相談係 ☎0736-56-3000

### 中央公民館

## 図 書 室 だ よ り

#### イベントのお知らせ

12月16日(土) 高野町「まちかどサロン<sup>えん</sup>〜縁〜」で『よみきかせの会』と『クリスマスの工作』を開催します。

『よみきかせの会』 時間：14:00から／申込不要

『クリスマスの工作』(クリスマスカードとくつした作り)

時 間：14:40から

定 員：12名(小学生未満のお子様は保護者同伴)

持 ち 物：ハサミ、のり、同じ大きさの封筒2枚

申込締切：12月11日(月)

#### お知らせ

- 図書の購入リクエストを受付けております。図書室に入れてほしい本がございましたらお申込みください。
- 図書室を通じて県立図書館の本を取り寄せることができます。詳しくは係員におたずねください。(到着には日数がかかりますので、予めご了承ください。)

※図書の貸し出しは一人5冊まで、期間は2週間です。

高野町中央公民館 図書室 担当：白濱早苗 ☎0736-56-2076





10月7日

## RUN伴和歌山2017(高野山ルート)開催

「認知症になっても、安心して暮らしていける町」をテーマにオレンジのTシャツを着てタスキを繋ぐリレーイベントを行いました。高野町長のあいさつのあと、高野山高校・商工会青年部・関西福祉情報センターの3チームが、役場前を出発し、ゴールの西南院まで無事に走破できました。タスキはこの後、全国を回るため和歌山市に繋ぎました。



10月14日

## 第17回「極楽の森をよみがえらせよう！」

10月14日(土)に第17回「極楽の森をよみがえらせよう！」を開催し、一般の方を含め34名のボランティアの方に参加していただきました。

参加していただいた皆さんと草刈りを行い、極楽の森を整備しました。

草刈りの後はストラップを作る木工細工体験を行い、記念となる作品を製作しました。



10月13日

## 消費生活教養講座

10月13日(金)、ふれあいサロンなでしこ(毎月第2金曜日午後1時～3時、高野町保健福祉センター1階和室にて開催)において、昨年に引き続き高野町消費者行政主催で消費生活教養講座を開催しました。

和歌山県消費生活センターの鈴木専門講師が、契約やクーリング・オフ、最近の詐欺の手口など、レクリエーション等を交えながら分かりやすくお話ししてくださいました。



### 10月23日 縄ない体験

高野山小学校5年生が5、6限の授業で稲刈りをした後に稲を結ぶ縄ない体験を行いました。  
 花坂地区の上田 静 氏に沢山のわらを持ってきてもらい、上田さん指導の下、わらを両手で挟んでねじるように編みました。小学生は初めての体験でしたが一生懸命縄ないを作りました。



### 10月25日 市川染五郎

## 高野山大学で特別招聘教授就任

とくべつしょうへいきょうじゅしゅうにん

高野山大学で歌舞伎俳優市川染五郎 氏の記念講演が開かれ、「歌舞伎を知る空海」と題して、約 250 名の人を前に講演しました。

昨年 4 月に上映された新作歌舞伎で弘法大師空海を演じ、演じる前の 3 月に高野山を訪れ、舞台の成功を祈願し特別招聘教授就任のきっかけとなりました。



### 11月3日～5日 高野町民文化祭

11月3日(金)から5日(日)の3日間にわたり、文化協会主催 高野町民文化祭が開催されました。

町民体育館で町民の方の作品や小・中学生や『善通寺市』の児童生徒の作品を3日から5日まで展示しました。

また、森林公園天体観測所で天体観測会を開催し、まちかどサロンで読み聞かせ会・中央公民館では町民文化祭発表会 2017 を行い、たくさんの町民の皆さまにご来場いただきました。





多年にわたり地域の福祉向上に尽力されたことに対し、8名の委員が伝達表彰を受け民生委員・児童委員として永年の活動と功績が認められました。



平成29年度全国民生委員児童委員連合会長表彰

- 岡 北 賢 幸氏    ○岩 田 菜那子氏    ○田 寺 雅 美氏
- 崎 山 江威子氏    ○岡 本 世津子氏    ○中垣内 啓 子氏



民生委員制度創設100周年記念和歌山県知事感謝状表彰

- 小 林 俊 朗氏



民生委員制度創設100周年記念特別功労民生委員児童委員表彰

- 下 歳 子氏

# 平成29年度精神障害者家族教室のご案内

こころの病気のある方と生活しておられる家族の方々への教室を開催します。

近所の人にも話せないような悩みを、家族だけで抱えていませんか？

似たような体験をしている人は、他にもいるかもしれません。出口がなくても、気持ちが軽くなるかもしれません。障がいのこと、みんなで悩んでみませんか？みなさん、是非ご参加ください！！

### 第1回

- 日 時：平成29年12月20日(水) 14:00～16:00
- 場 所：橋本保健所 2階 会議室(橋本市高野口町名古曾 927)
- 内 容：「障害のこと みんなで悩んで みませんか？」  
進行 橋本保健所 木村
- 定 員：先着 40名(申込制)参加無料

【申込み／問い合わせ】 橋本保健所 保健福祉課 TEL.0736-42-5440 FAX.0736-42-0886

## 就学児医療費助成について

<b>子</b> 就学児医療費受給資格証 (3割・就労別)	
負担者番号	
受給者番号	
受給者住所	和歌山県伊都郡高野町大字
受給者氏名	
子住所	和歌山県伊都郡高野町大字
子ども氏名	
生年月日	
有効期間	平成29年 8月 1日 から 平成30年 7月 31日 まで
発行機関名	和歌山県伊都郡高野町 大字高野山536番地
及び印	和歌山県伊都郡高野町長 印
交付年月日	平成29年 8月 1日

平成30年1月受診より、医療機関において健康保険被保険者証と受給者証と一緒に医療機関に提示して下さい。保険適用された治療費の一部負担金を負担せずに受診出来ます。

受給者証を提示せずに受診する場合は、制度を利用出来ません。医療機関では受給者証がない旨を伝え、立て替え払いをして後日役場窓口において還付の手続きをして下さい。

平成30年1月以降は、新受給者証を使用して下さい。(12月中旬以降新受給者証を一斉発送しますので、差し替えて下さい。)

【問い合わせ】福祉保健課 こども支援係 ☎0736-56-2933



後期高齢者医療制度に加入されているみなさまへ

# ジェネリック医薬品使用促進の お知らせを送付しています。



患者負担の軽減や医療保険財政の改善には、ジェネリック医薬品の普及が重要です。この機会に、ジェネリック医薬品の使用をご検討ください。

このお知らせは、現在処方を受けているお薬をジェネリック医薬品に切り替えると、お薬代がどれくらい軽減できるのかをお伝えするもので、ジェネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。切り替えの参考としてご活用ください。

### (対象の方)


※すべての方にお送りしているものではありません。  
1か月に14日以上のお薬を処方されていて、ジェネリック医薬品に切り替えた場合1か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方。

### (ジェネリック医薬品とは)

先発医薬品(新薬)の特許が終了したあとに発売される、先発医薬品と同等の品質・有効性・安全性を持つと国から認められた医薬品です。開発費が抑えられるため、先発医薬品より低価格で提供され経済的です。

お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。

ジェネリック医薬品への切り替えを希望される方は、かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

【問い合わせ】後発医薬品利用差額通知コールセンター  0120-53-0006(通話無料)  
和歌山県後期高齢者医療広域連合  
和歌山市吹上2丁目1番22号 日赤会館9階 ☎073-428-6688

## 後期高齢者医療制度に加入の皆様へ

健康診査は受けられましたか。

健康診査は平成30年2月末日まで受けることができます。

受診券をお持ちの方で、まだ健康診査を受けていない方は、この機会に是非ご自身の健康状態をチェックしましょう。

### ○健康診査

- 対象者：75歳以上の方、65歳以上75歳未満で一定の障害認定を受けられた方
- 検査項目：問診、計測、診察、脂質、肝機能、尿、腎機能、代謝系
- 実施場所：受診券と同封している実施医療機関一覧に記載されている医療機関
- 費用：無料

### ○歯科健康診査

- ※対象の方には5月末に受診券等を発送しています。
- 対象者：平成29年3月末日で75歳、80歳、85歳の方と90歳以上の方
- 検査項目：問診、口腔内検査、口腔機能検査
- 実施場所：受診券と同封している実施医療機関一覧に記載されている医療機関
- 費用：無料

【問い合わせ】和歌山市吹上2丁目1番22号 和歌山県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

# 「働きたい」を応援します!! (相談・利用無料、秘密厳守)

就労に関する悩みを抱える無業の若者(15~39歳)に寄り添いサポートします。

適職検査、興味検査で、自分に合った職種を見つけましょう。

履歴書作成、面接練習等、就職活動を全面的にバックアップ!

コミュニケーションワーク、パソコン講座、ビジネスマナー講座、職場体験・見学等、各種プログラムを活用してスキルを身に付け、就労を目指します。

## 高野町サポステ出張相談会

【日時】 毎月第3金曜日

12月15日(金) 13:00~16:00

【場所】 高野町まちかどサロン ~縁~

(高野町高野山 388-6)

ご予約の方は、右記連絡先または高野町福祉保健課(☎0736-56-2933)までお電話下さい。1月以降の日程や詳しい内容についてもお気軽にお問い合わせ下さい。

### サポステ支援を経て就労したケースの一例

#### ■織物製造会社勤務A君

5年間引きこもり状態だったA君。息子の将来を心配した母親が本人を伴いサポステに相談。就労相談・イベント(パソコン教室、自己理解セミナー等)への参加や職場体験を通して自信をつけ、支援開始6か月後、現会社でアルバイトとして働き始めました。その後、本人の努力を認められ、正社員に登用され、現在も元気に働いています。

#### ■介護福祉施設勤務Bさん

人前で話すことが苦手なBさんは、「面接でうまく話せないのではないか」という不安がありました。知人の勧めでサポステにて相談を開始。マナー講座、面接練習を経て3か月後に就職決定し、現在アルバイト就労中です。

### 【問い合わせ】 若者サポートステーション With You きのかわ

〒648-0073 橋本市市脇1-1-6 JA橋本支店ビル2F  
TEL: 0736-33-2900 FAX: 0736-33-2910  
サポステきのかわは厚生労働省と和歌山県の共働事業です

## 高野町地域包括支援センターよりお知らせ

- 高野町役場にて相談を随時受け付けています。誰に相談すればいいかわからない高齢者の問題や、ちょっとした疑問などなんでもかまいません。ご相談のある方は、高野町役場にお越しいただくか、もしくは電話にておたずねください。
- 高野町地域包括支援センター専用のフリーダイヤルができました。固定電話・携帯電話・IP電話・公衆電話どれでも通話可能です。お気軽にお問い合わせください。

### ~こんな場合は地域包括支援センターへ~

- ・介護保険のサービスを利用したい(ヘルパー・デイサービスなど)
- ・最近物忘れが激しい家族がいる
- ・家族の介護に疲れた
- ・近所に住むお年寄りが家族から虐待を受けている様子がある などなど

【問い合わせ】 高野町地域包括支援センター(高野町役場内) ☎0120-814180(フリーダイヤル) ☎0736-56-2933

# 子育て支援センターだより

12月の  
予定

1日(金)  
制作(リース)  
10:00~11:00

5日(火)  
リズム体操  
10:00~11:00

13日(水)  
園庭遊び  
10:00~11:00

22日(金)  
クリスマス会  
10:00~11:00

27日(水)  
みんなの集い  
10:00~11:00

日時 月曜日~金曜日(祝日・年末年始・警報発令時はお休みします)

9:00~14:00 ※申込は不要です ※時間内の出入りは自由です

場所 子育て支援センター(高野町保健福祉センター内)

持ち物 水筒、タオル、着替え

お願い 子育て支援センター内での事故やケガにつきましては保護者の方の責任でお願いします。

【問い合わせ】 子育て支援センター ☎0736-56-3938



# 12月の健康づくり便り

## こどもの健康づくり

	乳幼児健診の対象児		健康相談の対象児		実施日／会場
健康 診 査 ・ 相 談	4ヶ月児	H29年 8月生れ	4ヶ月児	H29年 9月生れ	26日(火) 高野町保健福祉センター ○健康相談 10:00～11:00 (4,6,10ヶ月児) ※上記以外の対象児は、各戸日程 相談のうえ実施。 ○乳幼児健診 13:30～14:00
	6ヶ月児	H29年 6月生れ	6ヶ月児	H29年 7月生れ	
	10ヶ月児	H29年 2月生れ	10ヶ月児	H29年 3月生れ	
	1歳6ヶ月児	H28年 4月生れ	1歳6ヶ月児	H28年 5月生れ	
	3歳6ヶ月児	H26年 4月生れ	3歳6ヶ月児	H26年 5月生れ	

## 大人の健康づくり

	会場名	実施日時	備考
健 康 相 談	高根集会所	4日(月) 10:00～10:30	
	大滝集会所	4日(月) 14:00～14:30	
	高野山多目的集会所	6日(水) 14:00～15:00	
	湯川集会所	6日(水) 10:00～10:30	
	杖ヶ藪 龍福寺	7日(木) 15:30～16:00	
	相ノ浦集会所	7日(木) 10:00～10:30	理学療法士が同行します。
	桜茶屋(秋月様宅)	8日(金) 12:30～13:00	
	西郷集会所	8日(金) 13:15～13:45	
	西細川多目的集会所	12日(火) 9:30～10:00	
	東細川集会所	12日(火) 10:30～11:00	
	神谷多目的集会所	13日(水) 10:00～10:30	10:30～生活リハビリ(500円)
	下筒香集会所	15日(金) 9:30～10:00	
	上筒香集会所	15日(金) 10:20～10:50	
	(旧)筒香小学校	15日(金) 11:00～11:30	
中の橋老人憩いの家	19日(火) 13:30～15:00		
※保健師による相談と簡単な健康チェック(血圧測定、検尿等)を行います。			

【問い合わせ】 福祉保健課 健康づくり係(保健師) ☎0736-56-2933

高野町の人口 (10月末日現在)	◆人口 3,150人 (前月比0) 男 1,523人/女 1,627人 世帯 1,703戸 (前月比+3)
	◆出生 1人 ◆死亡 2人 ◆転入 11人 ◆転出 10人



## 12月号のメッセージ

高野町長 平野 嘉也

今年も早いもので一年の締めくくりの時期になりました。寒さ対策、インフルエンザ対策等なされましたでしょうか？今年度も18歳までのインフルエンザワクチンへの補助を始めましたので感染予防にご利用ください（※接種に関しては医師と相談願います）。10月は高野山秋の催事と共に後半から11月中旬にかけての紅葉シーズンに数多くの方が高野町にお越しいただきましたが、台風21号22号が週末を狙ったかのようにこの地域に接近しました。高野町では23件（住宅7件、町道等16件）の被害があり、また近隣の市町では甚大な被害も出てしまいました。紀ノ川水系の増水による浸水被害も多く、隣町の九度山町（九度山駅下交差点から上古沢）の国道370号では2か所の道路欠損があり、ただ今、国や県による復旧作業が急がれていますがかなりの時間を要するものと思います。また南海高野線の上古沢駅付近では規模の大きい地すべりが発生し、その地区住民への影響も大きく、また鉄道自体の運行も現時点では見通せない状況になっています。高野町としては国や県に対し早期復旧をお願いするとともに、南海電鉄に対しては運行再開するまで沿線住民の通勤や通学への対応、なんば駅、橋本駅での的確な案内と広報等をお願いしております。ただ一つ積雪時の鉄道代行バスが安定したダイヤで走行できるのか少し心配です。とにかく安全走行が出来るようにしっかり復旧工事に対し引き続き要望したいと思います。

このような中、高野山への主なルートは国道480号（かつらぎ町から大門）と高野龍神スカイラインとなり11月の3連休を迎えました。毎年この紅葉シーズンは車両が多く高野山地区への流入台数は3日金曜日は6,185台、4日土曜日は5,884台、5日の日曜日は6,535台（大型バス等含む）であり、特に今年は観光バスや鉄道代行バス等の走行などが激しい渋滞の一つの要因にもなったようです。

常設の駐車場収容台数は約800台、臨時駐車場として大学、小学校グラウンドや民地のご協力により合計約1100台でありますのでより有効活用できるように更に工夫が求められます。

今後、高野町交通プロジェクト会議（今は役所の若手で構成）が観光バス、定期運行バス、乗用車などの流れ、人の動き等を検証し様々な社会実験も企画してもらおうと思っています。平成30年度はその会議をさらに広げ金剛峯寺はじめ各関係機関、有識者の皆様と共に議論していきたいと思っております。

そして今役所では新年度に向けた予算編成作業も始まっています。財政規模が小さい町ですが効率良く、そして効果がでるような行政サービスをするために職員とともに考え議会に提案してまいりたいと思っております。

今年も残すところ約1か月。あわただしい時期ではありますが、住民の皆様におかれましては体調を崩されませんようご自愛して頂き良き年をお迎えください。



### アルコールに強い？弱い？

寒くなるとお酒を飲んで温まる、話が弾む、食事を楽しむ…適量の飲酒は全身の血液循環を良くし体の疲れを癒してくれます。ところが、日本人の44%はお酒に弱い体質です。アルコールは肝臓でアセトアルデヒドに変わりますが、これを分解する酵素が全く働かないか弱いために、少しの飲酒でも有害なアセトアルデヒドが体内に残って気分が悪くなるのが一般に言われる「弱い人」です。

一方その反対が「強い人」となりますが、アルコールは脳にとって麻酔薬のようなものです。脳内のアルコール濃度が高くなれば麻痺の程度もひどくなります。理性をつかさどる部分の働きを抑えるので初めは上機嫌になりますが、酒量が増すと、大声でどなり立てる、怒る、千鳥足、嘔吐、言語は支離滅裂、意識はもうろう…呼吸中枢が麻痺してしまうと死に至ります。お酒に強い人でも1日のめやすはビール500mlか、日本酒1合、ウイスキーダブル1杯のどれか一つです。ほろ酔い段階で切り上げましょう。飲酒行動をご自分でコントロールできていますか？



【問い合わせ】福祉保健課 健康づくり係 保健師 ☎0736-56-2933

発行・編集

高野町企画公室 / 〒648-0281 高野町大字高野山636番地

TEL: 0736-56-3000 (代表) FAX: 0736-56-4745